令和6年度 城陽市立寺田西小学校 学力向上プログラム

【学校教育目標】
確かな学力と豊かな人間性を身に付け、生きる力に結び付く行動力・実践力のある児童を育成する。

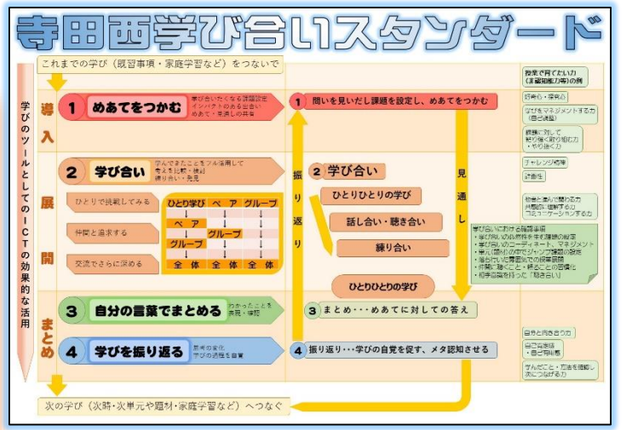
【めざす児童像】
・よく考えやり通す子　・生き生きとした子
・仲よく助け合う子　・明るく元気な子

Plan

【重点研究研究主題】（京都府小学校教育研究会 家庭科教育 研究協力校R4～R6）
よりよい生活を創り 未来をともに生き抜く 児童の育成
～日常生活から問題を見いだして課題を設定し、解決方法を考え、実践できる児童の育成を目指して～

【学び合い 研究主題】（「京都府学力・学習状況調査～学びのパスポート～」活用推進事業研究校R6～R8）
自ら課題と向き合い、仲間と共に高め合える児童を育む授業づくり
～学び合いを通して、思考の習慣化、非認知能力の育成～

【ＩＣＴ活用・学校ＤＸ 研究主題】（城陽市ICT推進モデル校R6～R7）
ＩＣＴ活用による学びの最適化を目指して
～学び合いとＩＣＴ活用を通した個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実～



Research

○調査や実態把握
○育てたい児童像の検証
○社会情勢の変化を踏まえて
○新たな価値観の創造

Do

・学習スタンダード,スタイルの確立
・家庭学習習慣の確立
・指導方法と評価の工夫と改善
・学力充実活動の推進

確かな学力・質の高い学力

教師に求められる力
○授業のR-PDCA
○個に応じた指導
○情報活用能力
○学級経営力・情報処理能力
○教材研究力

児童に付けさせたい力
○次時への学習意欲・表現力・自己有用感
○思考力・情報活用能力
○思考力・判断力・表現力・聞き取る力・自己存在感・共感的理解
○思考力・表現力・自己決定
○課題や全体を捉える力

学習の流れ
○まとめ・振り返り
○問題解決
学び合う授業
○個別最適・協働的学び
○課題の設定、ゴール

「学び合い(学びの共同体)」を柱として、
「自ら学びをマネジメントする力」をはぐくむための学習スタイル
～主体的・対話的で深い学びの実現～

Action

・教育課程の改善、カリキュラムマネジメント
・全国学力テスト、学びのパスポート
市標準学力テストの分析に基づく指導法の工夫・改善
・形成評価、単元テストの分析を通して指導方法の工夫・改善及び、個に応じた指導の工夫・改善

心の教育の充実
○日常的な道徳的内容の指導
○自己有用感の向上
○内面に根ざした道徳的実践力向上のための授業改善
○道徳の授業公開
○道徳教育推進教師の配置
○非行防止教室の開催
○地域学習の取組

学習意欲の向上
○学習規律の明確化
○適切な評価
○家庭学習の手引き
○自主学習の取組
○講師の授業への召聘
○ユニバーサルデザインな教育の視点
○導入の工夫
○教材教具の工夫
○環境整備（校内・教室）

基礎基本の取組
○読書活動の充実
・図書ボランティアの取組
・おすすめ本の紹介
・読み聞かせ（お話シャワー）
○学力充実タイム(基盤作り&学び合い)
○形成評価の取組
○ノート指導
○朝学習の取組（読書・言葉・計算）

開かれた学校づくり
○双方向の地域連携
・人材活用
・PTA活動
・地域ボランティア
○積極的な情報発信
○学校公開、授業参観
○学校運営協議会の推進

Check

・全国学力・学習状況調査
・学びのパスポート(府学力テスト)
・標準学力調査
・毎時間の形成的教科の取組
・単元テスト（個別の学力分析）
・研究授業
・学校公開
・積極的な授業公開